



迫力あるジャンプで障害物を飛び越える妃香留さんと愛馬ひなざくら。兄の双汰さんと、毎日のように練習を重ねる。



伸びた背筋で弦を引く尾吹さん。福井国体2018では、県代表として出場し、弓道遠的競技(成年男子)で優勝を果たした。



中島 双汰さん
水戸啓明高校1年

■人と馬が一体となる競技

馬術競技は、国体競技の中で唯一、動物と選手が一体となって競技する種目です。馬は繊細であり、自分の意思を持っています。選手が馬の能力を最大限に引き出すと共に、馬も選手の要求に一杯応えようとする良い関係が築けたとき、互いに力を発揮することができるのです。馬のことを

理解しながら、コントロールすることは難しく、上手いかないときもありますが、馬をパートナーとして、目標に向かって努力するこの競技にとても魅力を感じています。

■愛馬と挑む茨城国体

茨城国体では、標準障害飛越、リレー、トップスコアの3種目に出場する予定です。地元開催の国体は、プレッシャーも大きいですが、各種目で成績を残し、天皇杯・皇后杯の獲得に向けて、力になれるよう頑張りたいです。また、日頃から応援してくれている周りの人たちや、地元の人たちのためにも、きちんと結果を残したいと思っています。

町内在住の 国体出場選手

馬術競技



- ▶日時 9月29日(日)～10月3日(木)
- ▶場所 茨城県立水戸農業高等学校
特設馬術競技場(那珂市)



双汰さんと愛馬ダイワシュガーは、福井国体2018に共に出場し、馬術のトップスコア競技(少年)で優勝を果たした。



中島 妃香留さん
明光中学校3年

■馬との関係を築いて

家族が乗馬クラブを経営していることもあり、小さな頃から馬とふれあってきました。馬はそれぞれに個性があり、乗っていると懐いてくれるとても可愛い動物です。

競技では、馬とのコミュニケーションが重要になるため、日頃から世話もしています。大会に出場するときには大事にしているのは、競技前にコースをきちんと下見しておくこと。走行コースをイ

■初めての国体出場

私は、スピード&ハンディネスとリレーの2種目に出場する予定です。初めての国体出場になりますが、会場の雰囲気を感じながら、高いスコアを出せるよう精一杯頑張りたいです。これまで馬術競技を観たことがなかった方たちにも、この機会にぜひ会場に足を運んでもらい、迫力と華麗さを兼ね備えた走行や飛越を観てほしいと思います。

私は、スピード&ハンディネスとリレーの2種目に出場する予定です。初めての国体出場になりますが、会場の雰囲気を感じながら、高いスコアを出せるよう精一杯頑張りたいです。

これまで馬術競技を観たことがなかった方たちにも、この機会にぜひ会場に足を運んでもらい、迫力と華麗さを兼ね備えた走行や飛越を観てほしいと思います。

弓道



- ▶日時 10月4日(金)～10月7日(月)
- ▶場所 堀原運動公園武道館弓道場(水戸市)



尾吹 将大さん
会社員 32歳

■張りつめた弦で思いを放つ

高校から弓道を始め、現在は町の弓道連盟にも所属しています。同じ動作を繰り返す競技ですが、一つ一つの動作を丁寧に行うことを心がけ、週4回仕事終わりなどに練習し、国体での優勝を目指しています。

弓道は、的までの距離によって近的競技・遠的競技の2つの種目があり、国体では3人1組の団体戦で選手が両種目を行います。団体戦は的中のみで争い、制限時間内に、予選では各自4射ずつを2回、決勝はトーナメント戦となり各自4射1回を行い、勝敗を決めていきます。また、的への当たり外れに加えて、弓を引くまでの選手のフォームも観戦のポイントです。

■自分を信じて、悔いのない射を

これまで計6回国体に出場しましたが、選手たちの緊張感や、観客の声援は普段の大会とは違う雰囲気があります。弓道は研ぎ澄まされた精神の統一が勝敗を分ける競技なので、平常心と集中力を保ち、強い気持ちで競技に挑みたいのです。

そして、全国から集まる大勢の観客で盛り上がる会場の様子を楽しみながら、茨城県の代表として、堂々と射を引き切りたいと思います。